

事業番号	431
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	スポーツ教室開催事業						担当部	教育委員会事務局			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	体育課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	体育係		
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		19 スポーツ		3 スポーツ活動を充実する					
		副目的	19-2									
	予算区分	款	10	項	6	目	1	大	3	中	3	
	根拠法令・個別計画	スポーツ振興計画										
	実施・運営方法	市が直接実施・運営			地域住民組織			○	一部又は全部委託			
		指定管理・外郭団体			名称:							
		NPO・その他			名称:							
目的 (対象をどのような状態にするのか)	親子(幼児)から高齢者を対象にしたスポーツ・レクリエーションを主とする初心者教室・講習会の開催し、より多くの参加者を募集する。											
内容 (手段)	親子ふれあい体操教室、シルバースポーツ大学を実施、また地域スポーツ教室は地域スポーツ振興会に一人7,000円で5回を16振興会に委託している。											
受益者負担	有	内容	親子ふれあい体操教室1期分会費1,500円シルバースポーツ教室年会費2,700円									

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
	コスト	直接経費		千円	1,222	1,158
正職員		従事者数	人	0.20	0.20	0.20
		人件費	千円	1,073	1,073	1,073
その他職員		従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
費用合計		千円	2,295	2,231	2,553	
対前年比		%		97.2		
財源	一般財源		千円	2,052	1,988	2,310
	国・県支出金		千円	0	0	0
	その他財源		千円	243	243	243

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23	
		市民スポーツ教室	回	目標	4	4	4	
				実績	4	4		
		地域スポーツ教室	回	目標	16	16	16	
				実績	15	14		
		親子ふれあい体操教室	回	目標	2	3	3	
	実績			2	3			
	績	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
			市民スポーツ教室	人	目標	160	160	160
					実績	159	160	
地域スポーツ教室			人	目標	1,400	1,600	1,700	
				実績	2,024	1,950		

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	市民スポーツ教室、地域スポーツとも目標回数、目標人数とも目標数を達成できた。		
	事業を廃止・休止したときの影響	スポーツ人口の減少およびスポーツに対する活動の低下を招く。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	親子ふれあい体操教室に至っては毎回応募者が予定人数をかなりオーバーしており抽選で参加者を決めている状況で非常に好評であった。		
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	ニーズの高い講義を開催する。また、アンケートを実施して希望の講座を取り入れる。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		